

2023
11

UNZEN
Destination
Marketing
Report

2023
November

雲仙市観光マーケティングレポート

Unzen City Tourism Marketing Report

2023年11月号

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service

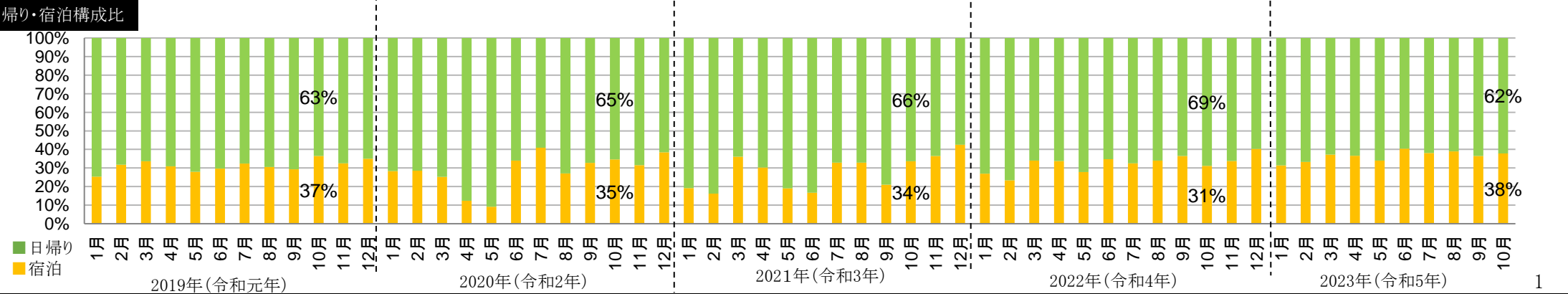
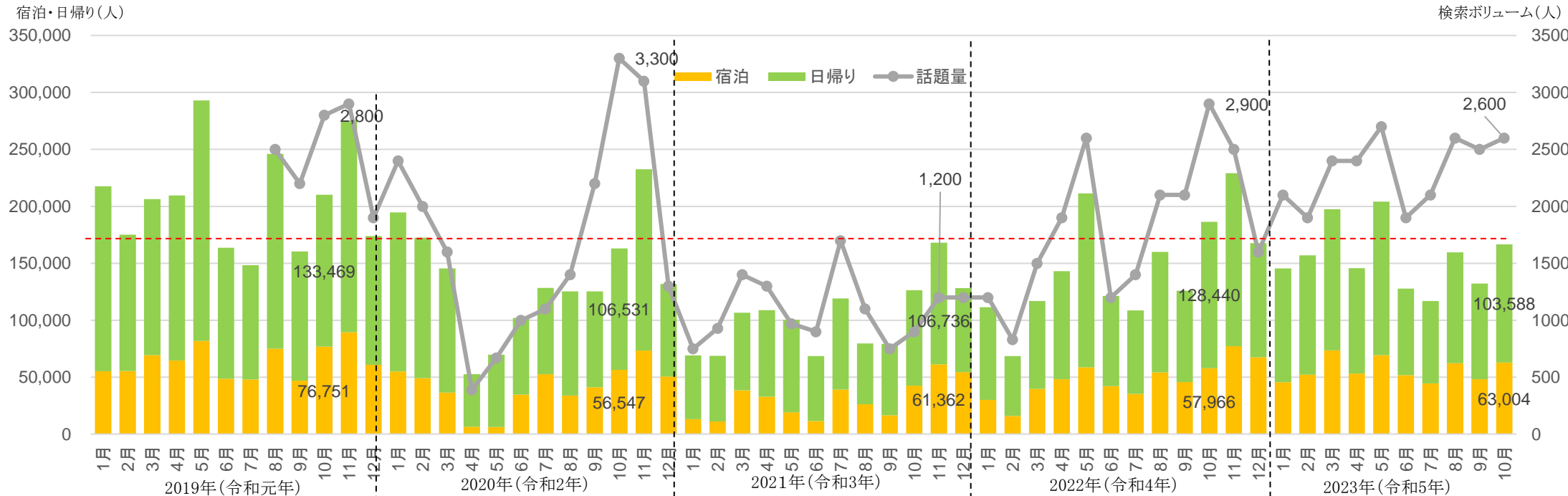
10月の雲仙市への訪問客数 166,592人

2023年10月の訪問客数は16.6万人と紅葉時期に差し掛かり先月対比は増加している。前年同月比は訪問客数・日帰りは大きく減少しているが宿泊は前年よりも9%増加している。

	訪問客数			検索ボリューム
	日帰り	宿泊※		
先月比	126%	130%	104%	
前年同月比(2022年比)	89%	109%	90%	
コロナ前同月比(2019年比)	79%	82%	93%	

※延べ宿泊滞在数(例1名が2泊3日の場合は3名とカウント)

訪問客数・検索ボリューム推移



観光再始動事業、各コンテンツのトライアルの様子とメディア掲載について

雲仙観光局では、令和5年度観光再始動事業（観光庁事業）を活用し、富裕層などをターゲットとした高付加価値コンテンツの造成を進めています。9月より各専門家やメディアをお招きしたトライアルを本格的に開始しました。地元の皆様も含めフィードバックを頂きながら、商品としての価値やクオリティを磨き上げ、海外への販売も展開して参ります。

The Road to UNZEN -外国人が愛した雲仙-

昭和初期、雲仙は夏のバカンスを楽しむため多くの外国人が訪れていました。その経路は交通手段が発達した今とは違い、茂木～小浜の海路と、小浜～雲仙の徒歩を駆使したものでした。外国人がどのような道をたどり、道中どのような体験をし、どのような日々を雲仙で過ごしたのか。外国人居留地研究の第一人者であるパークガフニ先生の案内とともにたどります。当時の小浜からの移動手段「チェアカゴ」を復元したものに試乗できる体験やオリジナルのお料理もご用意。



掲載紙	日付・内容
長崎新聞	11月3日
朝日新聞	11月3日



コンテンツ造成の様子は上記より

四面宮伝説~雲仙の始まり~

雲仙には九州の守り神である四面宮があり、日本を代表するパワースポットとなっています。今回のトライアルでは、古事記を参照に九州の誕生、そして四面宮の誕生をテーマにした劇を温泉神社で行い、自然の驚異と地獄との共存、大地の力についてご紹介いたします。劇中は音の効果や観客が劇に参加するなどの仕掛けもあり、五感を使って楽しむことができます。



掲載紙	日付・内容
長崎新聞	11月18日
読売新聞	11月13日



コンテンツ造成の様子は上記より

メットライフ生命×長崎大学×JEEF ミヤマキリシマ下草刈りによる社会貢献活動の実施

メットライフ生命保険株式会社と日本環境教育フォーラム（以下、JEEF）の主催によるミヤマキリシマ下草刈りのツアーのコーディネートをして今年春に引き続き秋も雲仙観光局で対応させていただきました。

長崎市内に拠点を設ける同社の地域の為の社会貢献活動として長崎県花であるミヤマキリシマの保全に向けた下草刈りを実施。雲仙温泉街エリアの人口減少や高齢化によるミヤマキリシマ下草刈りの作業が難しくなってきたことに共感頂き社を上げて対応を頂いた。また、こういった活動を通しての交流を重要視し長崎大学の学生や地元の方にもご参加いただき大変意義深い活動になりました。



参加者数：約60名

参加メンバー：メットライフ社員、JEEF社員
雲仙市民、長崎大学学生、
自然公園財団
環境省職員

等



半日しっかり作業を頂き、午後には雲仙温泉街エリアの観光もお楽しみいただきました。

国見町初の「海外修学旅行」を受入！ カナディアン・インターナショナル・スクール・オブ・香港

令和5年11月16日からの二日間、割烹旅館 観月荘にて、国見町史上初めてとなる海外からの修学旅行の受入を行いました。

「カナディアン・インターナショナル・スクール・オブ・香港」の総勢52名の学生を、2班に分かれて受入れし日本旅館を満喫頂きました。

アジア、欧米豪、中東など国際色豊かなメンバー。最初は和風旅館にやや緊張の様子も見られましたが、すぐにリラックスされ夕食時には笑顔と笑い声が見られました。

夕食、朝食とも雲仙・国見産の食材をふんだんに取り入れた和食中心のメニューでおもてなしをし大変好評をいただきました。

2日に渡り国際色豊かなメンバーと交流



雲仙伝統野菜のミニ講座も開催！

雲仙・国見が誇る最高の食のオールスターズによる夕食メニュー

お造り	ヒラメ（有明海産）
酢の物	アジ（有明海産）
揚げ物	トンカツ（雲仙市 雲仙ブランド「あかね豚」 オーガニック野菜（ツムラ農園）
炊き合わせ	カブ・長崎唐人菜（雲仙市 竹田かたつむり農園） コリンキー（雲仙市 ツムラ農園）
蒸し物	茶碗蒸し／卵（雲仙市 落水正商店） ぶどう真鯛（長崎県 鳥羽水産） しめじ（雲仙市 雲仙きのこ本舗）
吸い物	ごまソーメン（雲仙市 吉田製麺所）
ご飯	観月いなり米（雲仙市 前田農園・厚揚げ 雲仙市 黒田豆腐店） ごま（京都 ごまソムリエ推奨）
お漬物	雲仙こぶたかな（雲仙市 竹田かたつむり農園） きゅうり（雲仙市 横田農園） 大根（雲仙市 ツムラ農園）
デザート	苺（雲仙市 山口農園） 招福おはぎ（雲仙市 観月荘）



国見地区で「国見の良さを伝えるWG」始動

雲仙市から委託を受けて国見エリアの価値を地域の方や外の方と共に見直し、整理し、共有するための方法やコンテンツに落とし込んでいく事業が今月より本格始動しました。第1回となる今回は地域の価値をボランティアガイドの方に神代小路地区の案内を頂き、午後よりワーキングを実施しました。改めて国見の魅力を構築する一部となる素材がたくさん言語化されました。今回も行政・民間、土の人・風の人、多種多様な立場の人が話し合う場となりました。



実施日：11月15日(水)
場所：小路まちなみ交流会館

次回実施日時：12月21日(木)
場所：遊学の館

目的：「来訪者に体験してほしいこと」を出し合う
参加希望の場合は、雲仙観光局までご連絡ください。



次回参加希望の方は
こちらからお申し込みください。

インタープリテーション全体計画～雲仙温泉編～ 再掲

■雲仙温泉におけるインタープリテーション

「インタープリテーション」とは、国立公園や世界遺産、観光地などにおいて、地域の魅力や価値を、来訪者と共有するためのコミュニケーションです。自然環境や風景、文化財などが持つ固有の価値やストーリーを来訪者と共有し、来訪者と地域資源との間に特別なつながりをつくります。

美しい自然景観や気持ちのよい温泉は、だれもが楽しめるものですが、それらの背景にあるストーリーは見ただけでは知ることができません。雲仙岳の勇壮な風景や、雲仙温泉のどこか懐かしい和風と洋風の町並み、そして、山麓や周辺の家からもたらされる豊かで多様な食、また、それらを育む人々の暮らしは、ダイナミックな地球の営みや、過去から現在まで続く歴史的な意味や価値を持っています。それらを地域側が共通認識を持ちお客様に提供する価値の底上げを図ることもIP全体計画の目的の一つです。



詳しくはこちらより
ご確認ください

雲仙市観光マーケティングレポート 2023年11月号

一般社団法人 雲仙観光局 UNZEN Destination Service

〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙320番地 TEL：0957-73-3639 FAX：0957-73-3620

(公式URL) <https://unzen-dmo.com>(全員集合！雲仙ポータル) <https://www.unzen-portal.jp/>

【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

本資料は、一般社団法人 雲仙観光局の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当局までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。

※お問い合わせ先：雲仙観光局／ブランディング・マーケティング部（担当：白濱）
本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客様の判断でご利用ください。

雲仙市観光情報ストックサイト
FIND UNZEN

